

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 31年3月31日

2次評価日（課長等） 31年3月31日

1 事業名	農業用施設管理事業			コード	24124
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者 柄澤 隆司
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち		
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興
		予算科目	農地管理費	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	農業の生産性向上と近代化促進のため、農道・汐の整備工事を施行するとともに、農道・汐の維持補修の為原材料を支給し整備を行っている。		
目的	対象者	農業者	
	意図	農業用水の需要に対応した用水の供給を図る	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>・農業用ポンプ管理委託業務          工期 平成30年4月1日～平成31年3月31日          請負業者 中信アスナ株          業務内容 施設管理及び用水調整（間下・中屋・中村・小井川沖田用水）</p>		
前年度の課題への対応	老朽化したポンプの更新工事により、安定的な給水に努めた。また、ポンプの運転時間や、給水量を細かく調整し、電気料の削減に努めた。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	5,167,445	5,264,269	5,301,972	5,378,000	
経常経費	4,244,875	4,549,268	4,919,675	5,378,000	
臨時的経費	922,570	715,001	382,297	0	
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	1,440,000	1,440,000	1,840,000	1,840,000	
正規職員の人数(人)	0.18	0.18	0.23	0.23	
③ 合計コスト(①+②)	6,607,445	6,704,269	7,141,972	7,218,000	
前年度比		101.5%	106.5%	101.1%	
財源内訳	6,472,645	6,576,669	7,019,672	7,099,000	
一般財源					
特定財源	134,800	127,600	122,300	119,000	
* 特定財源の説明	財産使用料				
④ コストに関する補足説明	財産使用料は放射能汚染シイタケ保管料。				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
長野県土地改良事業 団体連合会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	712,500	712,500	28,500	29,000
道路賠償責任保険掛 金	件数	1	1	1	1
	金額	2,169	2,230	3,430	4,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金 等合計金額及び割合	合計金額	714,669	714,730	31,930	33,000
	割合	13.83%	13.58%	0.60%	0.61%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課 題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の揚水ポンプが老朽化してきているため、計画的に更新して、安定的な給水を目指す。</li> <li>・ポンプを停止するなど電気料の縮減に努める。</li> </ul>
改 善 方 法	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抵抗値の落ちているポンプの更新工事を実施する。</li> <li>・使われていないポンプについて、地元と協議のうえ、ポンプを停止する。</li> </ul>
改善開始時期	平成31年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---